

READY-MIXED CONCRETE



平成**28**年度版

品質管理監査の まとめ

東京都生コンクリート品質管理監査会議

中立性・公正性・透明性のある 品質管理監査制度を推進します。

中立性とは… 監査結果の判断が、広く公正に収集されたデータに基づいて行われ、個人的判断（恣意）が入らないこと。

公正性とは… 監査結果が客観的で、一貫性を持ち、偏っていないこと。

透明性とは… 監査方法、監査結果、評価の過程、仕組みについて第三者が容易に認識できること。（監査結果の公開）

平成28年度版 品質管理監査のまとめ

Contents

ご挨拶	2
品質管理監査制度	3
平成28年度監査結果	9
品質管理監査合格工場名簿	13



東京都生コンクリート品質管理監査会議 議長

國府 勝郎

首都大学東京 名誉教授

全国生コンクリート品質管理監査会議が主導する生コンクリート業界全体を対象とした全国統一品質管理監査制度に基づいて、平成10年に東京都品質管理監査会議が地区会議として発足した際に、私は副議長に就任いたしました。その後、議長に就任し20年になります。正に全国統一品質管理監査制度とともに歩んでまいりました。

東京都生コンクリート品質管理監査会議は、学識経験者、東京都・国土交通省関東地方整備局・中日本高速道路(株)・(一社)日本建設業連合会及び生コンクリート生産者から構成され、中立性・公正性・透明性の原則に則り、全国会議が策定した全国統一品質管理監査基準に従って監査を行っております。生コンクリート工場が適正な品質管理の下に製品を製造し供給する状態を評価することで、生コンクリートの品質維持及び信頼性の確保に寄与することを目的としています。

平成12年には、全国会議が判定基準に適合していると判断した工場に㊦マークを交付する制度を制定しました。㊦マーク制度は、土木学会の「コンクリート標準示方書」、日本建築学会の「鉄筋コンクリート工事標準仕様書」をは

じめ、東京都の「東京都土木工事標準仕様書」等には、生コンクリート工場の選定に当たっては、㊦マーク使用承認工場が望ましいとされております。

東京都品質管理監査会議が行う監査は、全国統一品質管理監査基準に準拠して実施するとともに、立入検査を行う主監査員は第三者機関に委託し、公正で偏りのない監査が行われるよう努めています。立入検査の結果は、東京都品質管理監査会議で審議し、合否の判定を行います。今後とも皆様に信頼をいただける品質を確保するよう、監査会議委員一同で努めて参ります。

平成29年度からは、2020年東京オリンピック・パラリンピック関連工事が本格化いたします。日本の土木・建築技術により建設された建築物が世界に誇れるレガシーの創出となるとともに、生コンクリート業界がその一翼を担っていくものと期待をいたしております。

私は、全国統一品質管理監査制度20周年を機に議長を退任いたします。後任には早川光敬が就任いたします。私同様ご指導を賜りますようお願い申し上げます。



東京都生コンクリート工業組合 理事長

村本 清文

全国生コンクリート工業組合連合会
関東1区地区本部 本部長
(東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・各工業組合管轄)

日頃より東京都生コンクリート工業組合の事業活動にご理解をいただき厚くお礼申し上げます。

当工業組合は、生コンクリート業界全体の改善発達を図ることを目的として中小企業団体の組織に関する法律に基づき、昭和49年に設立した東京都の認可団体です。生コンクリート製造業に関する指導教育、調査研究を主な事業として実施しておりますが、特に生コンクリートの品質の安定と確保は当工業組合の重要な責務と位置づけております。

当工業組合は、組合員相互による品質の確認と品質管理の指導強化を行い、品質の確保と向上を図ることを目的に昭和53年に品質管理監査制度を制定いたしました。平成10年には品質管理監査制度の一層の信頼性向上を期し、第三者機関として設立した東京都生コンクリート品質管理監査会議に品質管理監査事業を全面移管いたしました。

当工業組合は、事業移管後も引き続き品質管理監査会議の活動に対し生産者側委員として参画するとともに、組合

として協力支援を行っております。また、品質管理監査の客観性と透明性を担保する観点から、品質管理監査立入検査受審工場の監査結果を当工業組合のホームページにおいて公開いたしております。

当工業組合は、2020年東京オリンピック・パラリンピック関連工事、防災減災対策、インフラの老朽化対策、社会資本ストックの維持管理等、良質な社会資本整備のために必要不可欠な基礎資材である生コンクリートの安定供給に努めて参ります。

東京都内の生コンクリート製造業者の指導教育を担う事業者団体として、品質確保のための支援体制を整備し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

品質管理監査制度のもとに製造された生コンクリートが都民の皆様の安全安心、また、需要家の皆様への安定供給に貢献できますよう努めてまいりますので、皆様のご理解、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。



平成28年度監査会議

東京都生コンクリート品質管理監査会議構成メンバー

議長	國府 勝郎	首都大学東京	名誉教授	
副議長	早川 光敬	東京工芸大学 工学部建築学科	教授	幹事会座長
委員	小池 栄史	国土交通省関東地方整備局荒川下流河川事務所	副所長	
	加藤 晴大	国土交通省関東地方整備局東京国道事務所	工事品質管理官	幹事会メンバー
	増門 孝一	国土交通省関東地方整備局東京港湾事務所	保全課長	
	後藤 広治	東京都建設局総務部技術管理課	課長	
	川村 知将	中日本高速道路㈱東京支社 技術検査部 品質検査チーム	チームリーダー	
	川上 宏伸	(一社)日本建設業連合会会員(㈱大林組 建築本部本部長室 室長)		
	津川 優司	(一社)日本建設業連合会会員(飛島建設㈱ 建設事業本部 技師長)		幹事会メンバー
	吉野 友康	東京都生コンクリート工業組合	副理事長	
	小林 正剛	東京都生コンクリート工業組合	副理事長	
	岡田 明	東京都生コンクリート工業組合	副理事長	
	神長 俊樹	東京都生コンクリート工業組合	常任理事	
	根岸 正之	東京都生コンクリート工業組合	常任理事	
	伊藤 司	東京都生コンクリート工業組合	技術委員会委員長	幹事会メンバー
	三反田俊彦	東京都生コンクリート工業組合	技術委員会委員	幹事会メンバー
顧問	村本 清文	東京都生コンクリート工業組合	理事長	

東京都生コンクリート品質管理監査会議開催
上期 平成28年 6月29日
下期 平成28年12月 7日

品質管理監査制度

適マーク

全国会議が承認した監査合格工場を示す識別標識で、配合計画書の表紙に貼付する。



品質管理監査合格証

地区会議が監査の結果を判定基準に照らして審査を行い、これを満足する工場に対して発行するもので、有効期間は4月から翌年3月までとする。



品質管理監査合格証

監査員の委嘱

品質管理監査会議の議長が、組合員及びセメントメーカーなどから、コンクリート主任技士又はこれと同等以上の技術・資質を有すると認めたものを監査員として委嘱している。また、平成14年度から更に監査の中立性、透明性を高めるために外部監査員制度を導入し、平成17年度からは外部監査員が全工場に主監査員として立入っている。

監査員の研修会

品質管理監査統括責任者が、立入監査に先立ち、監査員に監査方針、及び内容について説明し、検査に個人差が生じないよう指導、研修を行っている。

立入監査

監査会議において総合的な監査計画を立案、公正な監査と効率的にその実態を把握するために、必要な重点チェックポイントを記載した「チェックリスト」に基づいて、立入監査を行っている。

また、立入監査の公正性を期するため、監査員2名1組としている。

指定試験場

立入監査における供試体には、地区会議名捺印のある特製証紙が挿入され、成形後、全生工組連認定の東京都生コンクリート工業組合共同試験場(平成29年3月17日付 ISO/IEC17025認定更新)に搬入し、養生後、圧縮強度試験を行っている。

公正性のある監査を行っています。

時代のニーズに応えた監査内容にレベルアップ
信頼度の高い制度を目指します。



① 全国統一適合判定基準

評価項目の分類		評価基準別減点数 (1項目当たり)			評価項目数	
		A	B	C	(118項目)	
1 種	実地検査項目及び品質への大きな影響が懸念される項目	0		-10	1項目	16項目
		0		-15	3項目	
		0	0	不適	1項目	
		0	-8	不適	4項目	
		0	-10	不適	3項目	
		0		不適	4項目	
2 種	コンクリートの品質に影響する項目 (JIS規格、認証指針に規定されている項目)	0		-4	2項目	79項目
		0	-2	-4	10項目	
		0		-8	66項目	
		0	-4	-8	1項目	
3 種	コンクリートの品質に影響する項目 (JIS規格、認証指針に規定されていないが、必要な項目)	0		-4	1項目	23項目
		0	-2	-4	10項目	
		0		-8	10項目	
		0	-4	-8	2項目	
	望ましい事項		減点対象外			12項目

注：実地検査における圧縮強度比がSLに対し、1.50以上は1点減点とする。

評価基準

適合	減点数の合計が20点以下の場合 評価項目のうち、コンクリート技士、品質管理責任者の選任、強度管理、計量精度、 圧縮強度、スランプ、空気量及び塩化物含有量の試験結果が各々 B評価以上であること
不適合	減点数の合計が20点を超える場合 上記評価項目のいずれかがC評価とされた場合

計量精度 (動荷重)

判定基準	評価
初回検査で全材料が適合	A
再検査で全材料が適合	B
再検査でも適合しない材料がある	C

圧縮強度

判定基準	評価
SL以上	A
0.85SL以上且つ3回の試験結果の平均がSL以上	B
0.85SL未満	C

注：SL=呼び強度

スランプ・空気量

判定基準	評価
最初の検査で適合	A
再検査で適合	B
再検査でも不適合	C

コンクリート温度

判定基準	評価
適合している	A
適合していない	C

塩化物含有量

判定基準	評価
0.30kg/m³以下	A
0.30kg/m³を超える	C

容積

判定基準	評価
納入書に記載した容積以上	A
納入書に記載した容積を下回る	C

② 地区監査会議評価基準と処置方法

	調査項目	総括的事項・個別的事項・実地調査
適合	合格	減点数0点の場合
	改善指導	減点数の合計が-1点～-20点の場合 改善結果を報告書にまとめて提出させて判定し、議長の承認を得る
不適合	改善勧告	実地検査を含めた減点数の合計が-20点を超える場合 議長名にて改善を勧告し、改善結果を報告書にまとめて提出させ、内容を監査会議で審議、適・不適を判定する 全国基準1種12項目の評価Cが1個以上 改善を勧告し、改善結果を報告書にまとめて提出させ、内容を監査会議で審議の上、再立入検査を実施、適・不適を判定する

全国統一品質管理監査評価基準と他基準との対比

総括的事項の調査(20項目)

全国統一品質管理監査調査事項	判 定			JIS A5308 要求事項	JIS Q 1011 要求事項	ISO9001 要求事項
	A	B	C			
品質方針		-2	-4		● *1)	●経営者のコミットメント、品質方針、品質目標
マネジメントレビュー		-2	-4			●マネジメントレビュー
クロージング会議			-8			● *2)
責任と権限		-2	-4		● *1)	●責任及び権限
品質管理業務の標準化		-2	-4		● *1)	●品質マネジメントシステムの計画
社内規格の見直し		-2	-4		● *1)	●品質マネジメントシステムの計画
コンクリート技士等		-10	不適			●力量、教育・訓練及び認識
QMR		-10	不適		● *1)	●管理責任者
教育・訓練		-2	-4		● *1)	●力量、教育・訓練及び認識
是正処置		-2	-4		● *1)	●是正処置
予防処置		-2	-4		● *1)	●予防処置
不適合品の管理			-4		● *1)	●不適合製品の管理
苦情処理		-2	-4		● *1)	●是正処置
環境保全			-8			●経営者のコミットメント
中和装置			-8			●経営者のコミットメント
産業廃棄物処理			-8			●経営者のコミットメント
排水管理			-8			●経営者のコミットメント
文書の識別		-2	-4			●文書管理
記録の識別		-2	-4		● *1)	●記録の管理
ASR試験記録の永久保存		-2	-4			●記録の管理

個別的事項の調査(92項目)

全国統一品質管理監査調査事項	判 定			JIS A5308 要求事項	JIS Q 1011 要求事項	ISO9001 要求事項
	A	B	C			
製品の要求品質			-8	●	●	●製品実現の計画
製品の適合性確認			不適	●	●	●製品の監視及び測定
契約内容の確認		-2	-4			●製品に関連する要求事項のレビュー
契約内容の伝達		-2	-4			●製品に関連する要求事項のレビュー
容積の管理基準			-8	●	●	●製品に関連する要求事項の明確化
容積の検査			-8	●	●	●製品の監視及び測定
配合設計手順			-8		●	●設計・開発の計画
設計インプット事項			-8		●	●設計・開発へのインプット
標準配合表			-8		●	●設計・開発からのアウトプット
配合変更条件			-8		●	●設計・開発の変更管理
配合修正条件			-8		●	●設計・開発の変更管理
基礎資料			-8	●	●	●設計・開発へのインプット
セメントの要求品質等			-8	●	●	●購買情報
セメントの受入検査			-8		●	●購買製品の検証
セメントの圧縮強さ			-8		●	●購買製品の検証
セメント入荷時の確認		-8	不適			●購買製品の検証
骨材の要求品質等			-8	●	●	●購買情報
骨材の受入検査			-8		●	●購買製品の検証
骨材入荷時の確認		-8	不適		●	●購買製品の検証
貯蔵骨材の現認			不適			●購買製品の検証
骨材のアルカリシリカ反応抑制対策			-8	●	●	●製造の管理
人工軽量骨材の保管管理			-8		●	●製造の管理
納入業者からの骨材購入			-8		●	●購買製品の検証
あらかじめ混合した骨材			-8	●		●顧客とのコミュニケーション
回収骨材			-8	●	●	●製造の管理
水の要求品質等			-8	●	●	●購買情報
水の検査			-8		●	●購買製品の検証
混和材料の要求品質等			-8	●	●	●購買情報
混和材料の受入検査			-8		●	●購買製品の検証
JISに規定されていない混和材料の受入検査			-8		●	●購買製品の検証
目標品質の明確化			-8		●	●製造の管理
細骨材の粗粒率			-8		●	●製造の管理
骨材の併用			-8	●	●	●製造の管理
粗骨材の粗粒率			-8		●	●製造の管理
細骨材の表面水率			-8	●	●	●製造の管理
粗骨材の表面水率			-8	●	●	●製造の管理
スラッジ固形分率管理			-8	●	●	●製造の管理
人工軽量骨材の含水率			-8		●	●製造の管理
回収骨材の使用方法及び置換率			-8	●	●	●製造の管理
材料計量方法			-8		●	●製造の管理

全国統一品質管理監査調査事項	判 定			JIS A5308 要求事項	JIS Q 1011 要求事項	ISO9001 要求事項
	A	B	C			
動荷重検査			-8	●	●	●製造の管理
計量記録の整備			-8	●	●	●製造の管理
練混ぜ方法			-8	●	●	●製造の管理
スランプ・容積の目視			-8		●	●製品の監視及び測定
スランプ検査			-8		●	●製品の監視及び測定
強度検査			不適		●	●製品の監視及び測定
空気量検査			-8		●	●製品の監視及び測定
塩化物含有量検査			-8		●	●製品の監視及び測定
単位容積質量(軽量)			-8			●製品の監視及び測定
コンクリート温度			-8			●製品の監視及び測定
高強度コンクリートの単位水量			-8		●	●製造の管理
運搬時間		-4	-8	●	●	●製品の保存
残水の排出			-15			●予防処置
ドラム内への加水禁止			-15			●予防処置
雨水対策		-2	-4			●予防処置
誤納防止			-15			●予防処置
納入書			-8	●	●	●顧客重視
付着モルタル再利用			-8	●	●	●製造の管理
セメント貯蔵設備			-8	●	●	●インフラストラクチャー、識別
セメントの品種別貯蔵		-8	不適			●予防処置、識別
骨材貯蔵設備			-8	●		●インフラストラクチャー、識別
細骨材貯蔵設備の上屋		-4	-8			●インフラストラクチャー、製造の管理
粗骨材貯蔵設備の上屋		-2	-4			●インフラストラクチャー、製造の管理
コンベアのカバー		-4	-8			●インフラストラクチャー、製造の管理
骨材のプレウエットング設備			-8	●	●	●インフラストラクチャー、予防処置
骨材受入・供給システム		-2	-4			●インフラストラクチャー、予防処置
混和材料貯蔵設備			-8	●	●	●インフラストラクチャー、識別
静荷重検査			-8		●	●監視機器及び測定機器の管理
電気式校正器			-8		●	●監視機器及び測定機器の管理
容量変換装置			-8			●監視機器及び測定機器の管理
細骨材表面水率補正装置			-8	●		●監視機器及び測定機器の管理
粗骨材表面水率補正装置		-2	-4			●監視機器及び測定機器の管理
混和剤過剰添加防止装置		-2	-4			●予防処置
計量印字記録装置		-2	-4		●	●監視機器及び測定機器の管理
ミキサ練混ぜ性能			-8	●	●	●製造の管理
運搬車性能検査			-8	●	●	●製品の保存
スラッジ水の濃度測定器具又は装置			-8	●	●	●監視機器及び測定機器の管理
スラッジ水濃度調整設備			-4	●	●	●インフラストラクチャー
スラッジ水の自動演算装置			-8		●	●監視機器及び測定機器の管理
検査設備			-8		●	●監視機器及び測定機器の管理
機器の保護手段			-8		●	●監視機器及び測定機器の管理
養生水槽の管理			-8	●		●監視機器及び測定機器の管理
機器の校正			-8		●	●監視機器及び測定機器の管理
校正状態の識別			-8			●監視機器及び測定機器の管理
材料試験の外注			-8		●	●購買
設備維持保全の外注			-8		●	●購買
検査・試験設備校正の外注			-8		●	●購買
運搬車性能試験の外注			-8		●	●購買
運搬の外注			-8		●	●購買
工程管理試験の外注			-8		●	●購買
製品試験の外注			-8		●	●購買
容積試験の外注			-8		●	●購買

実地調査(6項目)

全国統一品質管理監査調査事項	判 定			JIS A5308 要求事項	JIS Q 1011 要求事項	ISO9001 要求事項
	A	B	C			
材料の計量精度		-8	不適			
圧縮強度		0	不適			
スランプ又はスランブフロー及び空気量		-10	不適			
コンクリート温度			-4			
塩化物含有量			不適			
容積			-10			

*1) JIS Q 1001 : 2009(適合性評価・日本工業規格への適合性の認証・一般認証指針) 附属書B (規定) 品質管理体制の審査の基準 B.1審査の基準 (A) 4のイ,ニ,5のイ及びロにおける要求事項。

*2) JIS Q 19011 : 2012(マネジメントシステム監査のための指針) 6.4.9 最終会議の実施における要求事項。

平成28年度 品質管理監査結果について

平成28年度の品質管理監査は、当地区会議で策定した平成28年度品質管理監査計画に基づき、「全国統一品質管理監査」、「査察」、「中間監査」及び「原材料受払監査」を監査実施要領に従って、次のとおり実施した。

(1)「全国統一品質管理監査」

対象工場：65工場（76プラント）

期 間：8月23日～10月21日

監査は、監査の中立性・公正性・透明性を高めるために、昨年同様、全工場を対象とした外部監査員による監査を実施した。外部監査員は、（一財）日本品質保証機構と（一財）建材試験センターの監査員を主監査員として委託し、監査員総数49名で実施した。また、議長、副議長及び特別委員[国土交通省関東地方整備局（東京港湾事務所、東京国道事務所）、日本建設業連合会]の方々には監査の立会をお願いした。調査項目130項目（順守項目118項目、望ましい項目12項目）中、順守項目の118項目（総括的事項20項目、個別的事項92項目、実地調査6項目）を監査基準の達成度によりA、B、C又はA、Cの減点法で評価を行った。複数プラントを持つ工場は、各々のプラントにおいて実地調査を実施した。

監査結果は、監査を受審した65工場（76プラント）すべてが合格した。合格工場に対しては、地区会議が発行する議長名で合格証が交付され、全国生コンクリート品質管理監査会議からも㊦マーク使用の承認を得た。

地区会議として、減点項目が1項目でもあれば、改善

報告書を提出させる指導を行っており、改善報告書を提出させた工場は4工場4項目で、改善処置前において減点0の工場は61工場であった。

(2)「査察」

対象工場：9工場

期 間：5月6日～5月20日

平成27年度合格工場（65工場）の品質確保・維持管理状況を確認するため、全国基準に則り、9工場（合格工場の10%以上）について査察を行った。実地調査、配合の妥当性確認のために単位水量測定、骨材の現認、管理供試体数のチェック及び原材料受払監査を実施し、対象となった9工場すべてが基準値及び規格に適合し、品質が確保・維持されていることが確認された。

(3)「中間監査」

対象工場：65工場

期 間：6月及び2月（年2回）

平成17年度より品質管理の充実を図り、安定した製品を提供することを目的として、年2回（6月、2月）の中間品質管理監査を実施している。

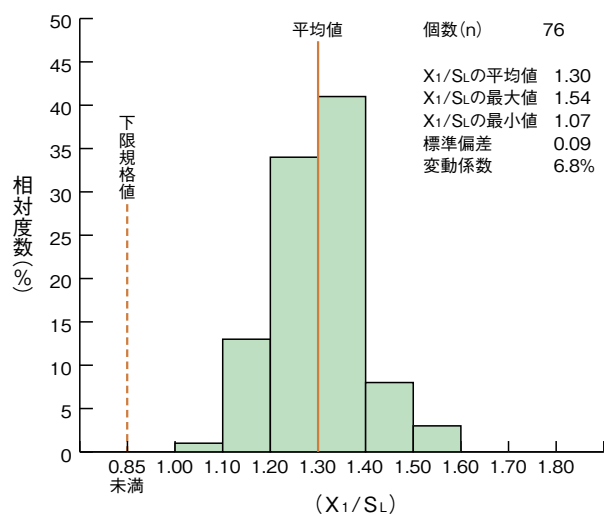
統一品監の実地調査項目である「材料の計量精度」、「スランプ」、「空気量」、「容積」、「塩化物含有量」、「圧縮強度」、「コンクリート温度」を実施し、対象の全工場問題はなかった。

生コン工場の技術者数（名）

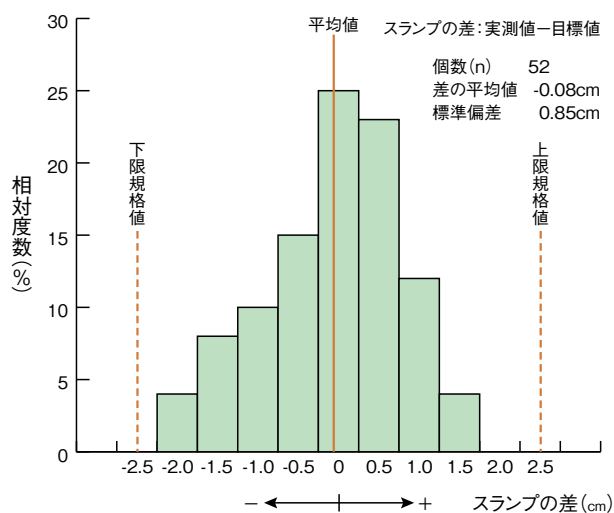
項目 \ 年		平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
工場数		65	65	65	65	65
試験担当者		276	300	303	301	302
コンクリート主任技士 資格保有者		148	156	164	171	182
コンクリート技士 資格保有者		297	307	304	314	309
品質管理責任者 資格保有者		260	265	270	276	285
公害防止 資格保有者	粉 じ ん	149	158	149	155	157
	水 質	52	52	49	44	49
	振 動	6	6	5	5	3
	騒 音	13	12	9	6	3
	騒音・振動	3	3	3	8	6

平成28年度 品質管理監査実地調査結果

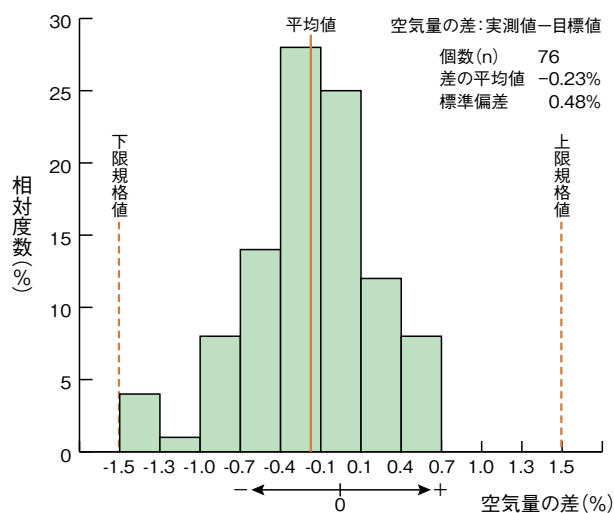
圧縮強度(X_1)と呼び強度(S_L)の対比のヒストグラム



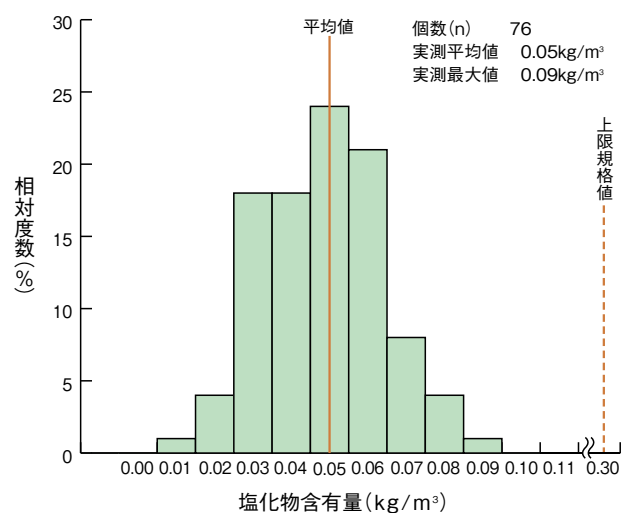
スランプの差のヒストグラム



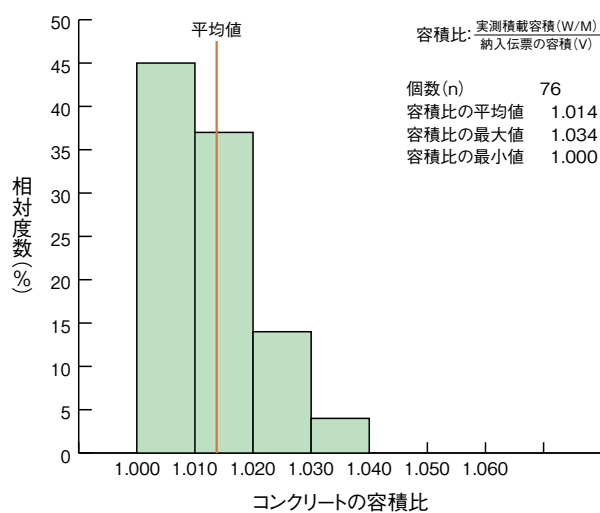
空気量の差のヒストグラム



コンクリートの塩化物含有量のヒストグラム



コンクリートの容積比のヒストグラム



平成28年度 総合品質管理監査結果事項別減点表

(五十音順)

会 社 名	工場名	改善指導前減点				減 点 対 象 事 項	改 善 指導後(1)
		総括的 事 項	個別的 事 項	実 地 検 査	合 計		
アサノコンクリート(株)	浮 間	0	0	0	0		0
アサノコンクリート(株)	品 川	0	0	0	0		0
アサノコンクリート(株)	深 川	0	0	0	0		0
石 川 生 コ ン (株)		0	0	0	0		0
稲 城 レ ミ ッ ク ス (株)		0	0	0	0		0
内山コンクリート工業(株)		0	0	0	0		0
内山城南コンクリート工業(株)		0	0	0	0		0
大 沢 生 コ ン (株)		0	0	0	0		0
河 島 コンクリート工業(株)	新 河 岸	0	0	0	0		0
(株) 川 端 建 材		0	0	0	0		0
関東宇部コンクリート工業(株)	大 井	0	0	0	0		0
関東宇部コンクリート工業(株)	豊 洲	0	0	0	0		0
関東宇部コンクリート工業(株)	府 中	0	0	0	0		0
桐 生 レ ミ コ ン (株)	大 井	0	0	0	0		0
神 山 生 コ ン (株)	本 社	0	0	0	0		0
(株) 真 尾 商 店		0	0	0	0		0
(株) サ カ タ		0	0	0	0		0
三多摩コンクリート(株)		0	0	0	0		0
三多摩太平洋生コン(株)	調 布	0	0	0	0		0
穴戸コンクリート工業(株)	世 田 谷	0	0	0	0		0
(株) 篠 崎 生 コ ン ク リ ー ト		0	0	0	0		0
城北小野田レミコン(株)		0	0	0	0		0
上 陽 レ ミ コ ン (株)	東 京	0	0	0	0		0
昭和エスオーシー(株)	府 中	0	0	0	0		0
新東京アサノコンクリート(株)		0	0	0	0		0
鈴木コンクリート工業(株)	志 村	0	0	0	0		0
芹 澤 建 材 (株)		0	0	0	0		0
(株) 大 角		0	0	0	0		0
大 有 建 設 (株)	府 中	0	0	0	0		0
(株) 高 昭 産 業	昭 和 島	0	0	0	0		0
高 橋 建 材 (株)	生 コ ン	0	0	0	0		0
(株) 高 浜 生 コ ン	新 木 場	0	0	0	0		0
竹 村 セ メ ン ト (株)		0	0	0	0		0
中 央 コ ン ク リ ー ト (株)	本 社	0	0	0	0		0

会 社 名	工場名	改善指導前減点				減 点 対 象 事 項	改 善 指導後(1)
		総括的 事 項	個別的 事 項	実 地 検 査	合 計		
東京エスオーシー(株)	芝 浦	0	0	0	0		0
東京コンクリート(株)	砂 町	0	0	0	0		0
東京コンクリート(株)	久 留 米	0	0	0	0		0
(株)東京菱光コンクリート	品 川	0	0	0	0		0
東 京 湾 岸 産 業 (株)		0	0	0	0		0
東京トクヤマコンクリート(株)	東 京	0	0	0	0		0
(株) ト ウ ザ キ	生 コ ン	0	0	0	0		0
(株) 戸 越 建 材	トゴコンクリート	0	0	-1	-1	強度比 -1	-1
中 島 商 事 (有)	生 コ ン	0	-8	0	-8	運搬車性能検査 -8	0
西多摩コンクリート(株)		0	0	0	0		0
西東京生コンクリート(株)		0	0	0	0		0
(株) 西 野 建 材		-2	0	0	-2	苦情処理 -2	0
日 興 レ ミ コ ン (株)		0	0	0	0		0
日本強力コンクリート工業(株)	若 洲	0	0	0	0		0
芳 賀 建 材 工 業 (株)	本 社	不適	-8	0	不適合	QMR不合格、是正処置 -2、不適合品の管理 -4、 混和材料の受入検査 -8	0
晴海小野田レミコン(株)		0	0	0	0		0
土 方 建 材 (株)		0	-8	0	-8	粗骨材の粗粒率 -8	0
日立コンクリート(株)	葛 飾	0	0	0	0		0
日立コンクリート(株)	新 砂	0	0	0	0		0
(株) フ ァ ノ ス	城 南 島	0	0	0	0		0
(有) 藤 岩 商 店	藤岩生コン	0	0	-1	-1	強度比 -1	-1
細谷コンクリート(株)		0	0	0	0		0
堀 川 建 材 工 業 (株)	K&H生コン若洲	0	0	0	0		0
宮松エスオーシー(株)	り ん か い	0	0	0	0		0
宮 松 城 南 (株)		0	0	0	0		0
む さ し の 生 コ ン (株)	横 田	0	0	0	0		0
武蔵菱光コンクリート(株)	調 布	0	0	0	0		0
(株) 宗 仲 建 材	府 中	0	0	0	0		0
吉建秩父生コン(株)	本 社	0	0	0	0		0
吉 田 建 材 (株)	東 京 若 洲	0	0	0	0		0
(株) リ バ ス タ ー		0	0	0	0		0

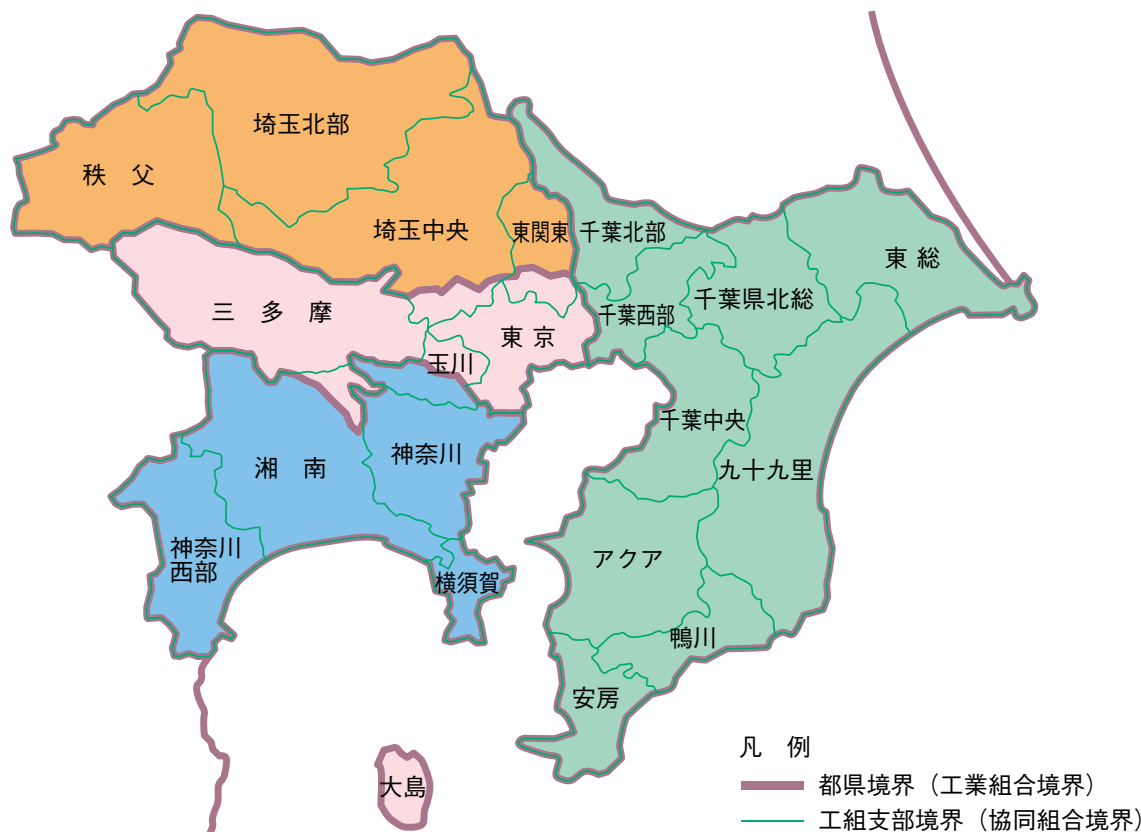
(注) (1) 改善指導後の減点数は、地区会議が承認した是正処置後の修正減点数である。

品質管理監査合格工場名簿

社 名	工場名	所在地	電話番号	FAX番号
足立区				
城北小野田レミコン(株)	藤岩生コン	〒120-0047 足立区宮城2-3-15	03-3919-6123	03-5390-7120
(株) 西 野 建 材		〒121-0061 足立区花畑2-3-9	03-3883-6655	03-3885-9978
(有) 藤 岩 商 店		〒121-0836 足立区入谷9-13-15	03-3853-0052	03-3853-0065
板橋区				
河島コンクリート工業(株)	新 河 岸	〒175-0081 板橋区新河岸1-11-8	03-5921-0308	03-5921-0908
鈴木コンクリート工業(株)	志 村	〒170-0012 板橋区舟渡1-4-11	03-3967-5121	03-3967-5199
江戸川区				
竹 村 セ メ ン ト (株)	本 社 生 コ ン	〒132-0035 江戸川区平井2-2-7	03-3681-0986	03-3638-7633
中 央 コ ン ク リ ー ト (株)		〒133-0061 江戸川区篠崎町7-1-1	03-3670-5555	03-3678-5572
(株) ト ウ ザ キ		〒133-0073 江戸川区鹿骨1-8-12	03-3679-2391	03-3679-2369
大田区				
内山城南コンクリート工業(株)	大 井 大 井 昭 和 島 城 南 島 り ん か い	〒143-0002 大田区城南島1-1-2	03-3790-1003	03-5492-7042
関東宇部コンクリート工業(株)		〒143-0002 大田区城南島1-1-1	03-3790-2023	03-5492-7043
桐 生 レ ミ コ ン (株)		〒143-0002 大田区城南島1-1-4	03-3790-1945	03-3790-1939
(株) 高 昭 産 業		〒143-0004 大田区昭和島1-1-8	03-5767-6960	03-5767-6961
東 京 湾 岸 産 業 (株)		〒143-0003 大田区京浜島3-3-1	03-5755-6111	03-3779-8131
(株) フ ァ ノ ス		〒143-0002 大田区城南島4-7-8	03-5755-7240	03-5755-7216
宮 松 エ ス オ ー シ ー (株)		〒143-0002 大田区城南島2-6-3	03-5492-8241	03-5492-8242
宮 松 城 南 (株)		〒143-0002 大田区城南島1-1-3	03-3790-2016	03-3790-5745
葛飾区				
石 川 生 コ ン (株)	葛 飾	〒125-0054 葛飾区高砂2-3-5	03-3673-5754	03-3673-4081
日 立 コ ン ク リ ー ト (株)		〒124-0014 葛飾区東四つ木2-3-22	03-3691-0971	03-5698-7140
細 谷 コ ン ク リ ー ト (株)		〒125-0032 葛飾区水元4-2-15	03-3607-6377	03-3600-9625
北区				
アサノコンクリート(株)	浮 間	〒115-0051 北区浮間1-3-2	03-3966-8711	03-3966-8714
江東区				
アサノコンクリート(株)	深 川	〒135-0024 江東区清澄1-2-8	03-3641-9191	03-3630-1085
関東宇部コンクリート工業(株)	豊 洲	〒135-0061 江東区豊洲4-11-3	03-3533-1007	03-3533-1647
上 陽 レ ミ コ ン (株)	東 京	〒136-0075 江東区新砂3-11-5	03-3646-4721	03-3646-4720
(株) 高 浜 生 コ ン	新 木 場	〒136-0082 江東区新木場4-12-11	03-5534-2030	03-5534-2033
東 京 コ ン ク リ ー ト (株)	砂 町	〒136-0075 江東区新砂1-3-12	03-3644-0175	03-3644-8573
東京トクヤマコンクリート(株)	東 京	〒136-0083 江東区若洲1-1-8	03-3521-7051	03-3521-8985
日本強力コンクリート工業(株)	若 洲	〒136-0083 江東区若洲1-1-6	03-3522-1251	03-5569-7051
晴海小野田レミコン(株)	新 砂	〒135-0062 江東区東雲2-13-45	03-3520-0355	03-3520-0394
日 立 コ ン ク リ ー ト (株)		〒136-0075 江東区新砂3-11-18	03-5634-4711	03-5634-4712
堀 川 建 材 工 業 (株)		K&H生コン若洲	〒136-0083 江東区若洲1-1-9	03-3521-3333
吉 田 建 材 (株)	東 京 若 洲	〒136-0083 江東区若洲1-1-10	03-3521-8211	03-3521-8115
品川区				
内山コンクリート工業(株)	トゴコンクリート 生 コ ン	〒140-0002 品川区東品川2-1-17	03-3458-1251	03-5462-7126
(株) 戸 越 建 材		〒142-0051 品川区平塚1-21-17	03-3787-1561	03-3782-9883
中 島 商 事 (有)		〒142-0054 品川区西中延2-1-21	03-3784-0231	03-3786-4020
杉並区				
大 沢 生 コ ン (株)		〒167-0021 杉並区井草3-1-13	03-3397-0111	03-3397-0117

社 名	工場名	所在地	電話番号	FAX番号
世田谷区				
(株) 川 端 建 材	世 田 谷 生 コ ン 本 社	〒156-0054 世田谷区桜丘3-28-3	03-3428-4188	03-3428-5696
穴戸コンクリート工業(株)		〒157-0064 世田谷区給田3-2-15	03-3326-5251	03-5314-7063
高 橋 建 材 (株)		〒154-0002 世田谷区下馬1-45-1	03-3424-5511	03-3410-8900
(株) サ カ タ		〒158-0056 世田谷区玉堤1-16-28	03-3705-0547	03-3704-2675
芳 賀 建 材 工 業 (株)		〒158-0094 世田谷区玉川3-38-8	03-3708-1133	03-3708-0244
練馬区				
芹 澤 建 材 (株)	本 社	〒179-0076 練馬区土支田3-19-17	03-3922-6231	03-3922-6212
(株) リ バ ス タ ー		〒176-0012 練馬区豊玉北1-14-3	03-3557-4611	03-3557-3433
港区				
アサノコンクリート(株)	品 川 芝 浦 品 川	〒108-0075 港区港南5-8-33	03-3474-1431	03-3474-2522
東 京 エ ス オ ー シ ー (株)		〒108-0075 港区港南5-8-28	03-3474-8011	03-5462-7123
(株)東京菱光コンクリート		〒108-0075 港区港南5-8-20	03-3471-9534	03-3471-9537
目黒区				
(株) 大 角		〒152-0003 目黒区碑文谷2-11-23	03-3711-5391	03-5721-7062
あきる野市				
新東京アサノコンクリート(株)		〒197-0822 あきる野市小川東1-23-1	042-558-5805	042-558-5825
昭島市				
吉 建 秩 父 生 コ ン (株)	本 社	〒196-0002 昭島市拝島町4-10-2	042-541-8055	042-541-8058
稲城市				
稲 城 レ ミ ッ ク ス (株)		〒206-0801 稲城市大丸1448-3	042-377-8331	042-377-8242
(株)篠崎生コンクリート		〒206-0802 稲城市東長沼1300	042-377-1611	042-377-1615
小平市				
日 興 レ ミ コ ン (株)		〒187-0031 小平市小川東町5-13-8	042-343-1741	042-344-2399
調布市				
三 多 摩 太 平 洋 生 コ ン (株)	調 布 調 布	〒182-0014 調布市柴崎町1-55-7	042-486-1141	042-440-7560
武蔵菱光コンクリート(株)		〒182-0025 調布市多摩川1-45-1	042-482-6131	042-440-7585
八王子市				
(株) 真 尾 商 店		〒193-0823 八王子市横川町723	042-626-2321	042-626-2320
三 多 摩 コ ン ク リ ー ト (株)		〒192-0051 八王子市元本郷町3-6-8	042-622-7224	042-622-7226
西東京生コンクリート(株)		〒192-0906 八王子市北野町589-2	042-645-3541	042-645-0159
東久留米市				
東 京 コ ン ク リ ー ト (株)	久 留 米	〒203-0043 東久留米市下里5-6-14	042-471-2629	042-473-0983
東村山市				
神 山 生 コ ン (株)	本 社	〒189-0001 東村山市恩多町1-13	042-390-0755	042-390-0756
日野市				
土 方 建 材 (株)		〒191-0041 日野市南平1-36-4	042-594-2200	042-594-3100
府中市				
昭 和 エ ス オ ー シ ー (株)	府 中 府 中 府 中 府 中	〒183-0014 府中市是政2-16	042-361-5351	042-363-1542
関東宇部コンクリート工業(株)		〒183-0035 府中市四谷3-45-1	042-366-2721	042-366-2725
大 有 建 設 (株)		〒183-0035 府中市四谷5-39-3	042-361-9387	042-368-7743
(株) 宗 仲 建 材		〒183-0046 府中市西原町1-16-1	042-577-5111	042-577-5221
武蔵村山市				
む さ し の 生 コ ン (株)	横 田	〒208-0023 武蔵村山市伊奈平3-33	042-560-0712	042-560-3977
西多摩郡				
西 多 摩 コ ン ク リ ー ト (株)		〒190-0182 西多摩郡日の出町大字平井8-11	042-597-3724	042-597-1959

関東1区地区本部の組織



関東1区地区本部

(227工場)

本部長 村本 清文

〒273-8503 千葉県船橋市浜町2-16-1

TEL.047-431-9211

FAX.047-431-9215

埼玉県生コンクリート工業組合 (61工場)

理事長 根岸 俊介

〒336-0017 埼玉県さいたま市南区南浦和
3-17-5 埼玉中央生コン会館内
TEL.048-882-7993
FAX.048-883-3500

saitamakouso@zennama.or.jp

埼玉中央…………… 33工場
埼玉北部…………… 15工場
東関東…………… 9工場
秩父…………… 4工場

千葉県生コンクリート工業組合 (60工場)

理事長 鈴木 実

〒260-0045 千葉県千葉市中央区弁天
1-2-8 大野ビル5F
TEL.043-207-6351
FAX.043-207-6353

chibakouso@zennama.or.jp

千葉中央…………… 11工場
千葉西部…………… 12工場
千葉北部…………… 12工場
千葉県北総…………… 8工場
東総…………… 4工場
九十九里…………… 6工場
アクア…………… 5工場
安房…………… 1工場
鴨川…………… 1工場

東京都生コンクリート工業組合 (55工場)

理事長 村本 清文

〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-26-9
〒273-8503 千葉県船橋市浜町2-16-1
TEL.047-431-9211
FAX.047-431-9215

info@tokyo-kouso.or.jp

東京…………… 25工場
三多摩…………… 18工場
東関東…………… 5工場
玉川…………… 3工場
埼玉中央…………… 3工場
島嶼…………… 1工場

神奈川県生コンクリート工業組合 (51工場)

理事長 大久保 健

〒221-0844 神奈川県横浜市神奈川区
沢渡1-2 高島台第3ビル
TEL.045-311-5025
FAX.045-311-5026

kanagawakouso@zennama.or.jp

神奈川…………… 24工場
湘南…………… 13工場
玉川…………… 5工場
神奈川西部…………… 5工場
横須賀…………… 4工場